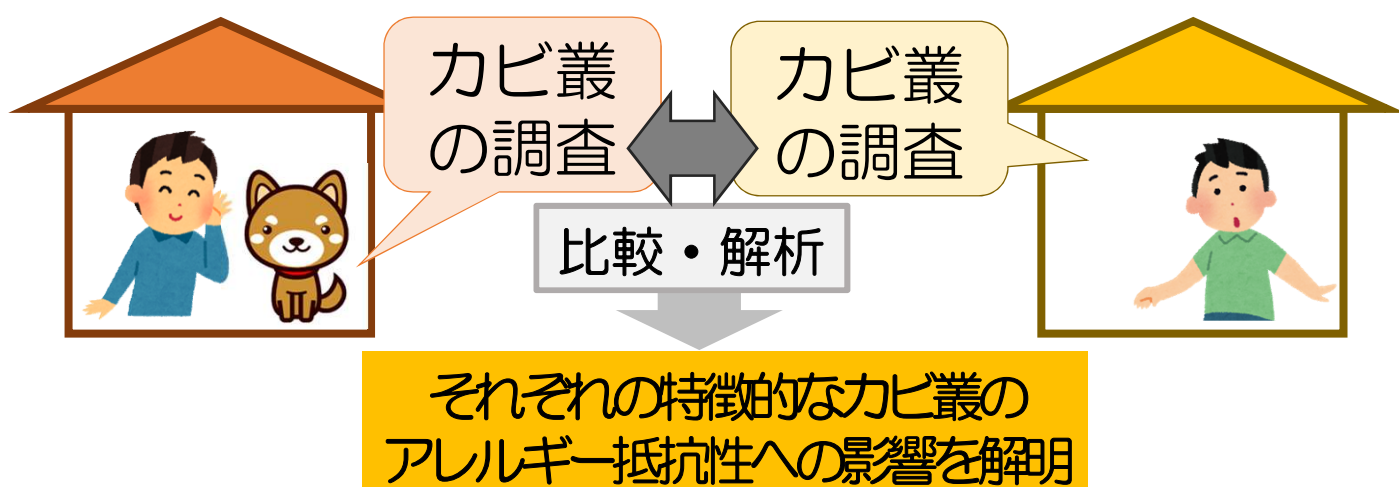


私立大学研究ブランディング事業

「ペット飼育による室内カビ叢がヒト免疫系に及ぼす影響に関する基礎的研究」

## 室内カビ叢調査ご協力をお願い

近年、ペットを飼育することで免疫力が増強されアレルギーになりにくいという仮説が注目されています。本研究は、ペット（犬）を室内で飼育している家庭と飼育していない家庭とで室内のカビ叢（カビの種類や量）がどのように違うかを調べさせていただくものです。結果から、ペット飼育下のカビ叢がヒトのアレルギー抵抗性にどのように影響するか（アレルギー疾患に対する免疫増強効果があるかないか）またその原因成分は何かを明らかにして、アレルギーの予防につなげていきます。



お部屋のカビ叢調査にご協力いただける方を募集しております

\* 調査員（2名）がご自宅に伺い、愛犬とともに過ごされているお部屋の空気またはハウスタストのサンプリングを行います。またご自宅の温湿度を測定いたします。普段生活されている環境を測定させていただきますので、特別なご準備は必要ございません。所要時間は1時間程度です。

【対象家庭】

- ・ 築1年～10年の戸建てに1年以上お住まいの方
- ・ 成人二人以上がお住まいの家庭（お子様がいらしても可）
- ・ 20代～50代の同居ご家族がいらっしゃる方

**時期**：平成30年10月～平成30年12月下旬を予定しています。

**結果**：ご希望に応じて、約5ヶ月後にカビ叢の調査結果を手紙等でお知らせいたします。

**謝礼**：調査後に1,000円のクオカードを進呈いたします。

ご興味のある方は以下に、お問い合わせください。

【実施主体】 学校法人麻布獣医学園 麻布大学 生命・環境科学部 食品安全科学研究室  
電話：042-754-7111（内線 2434） 平日9時～17時 担当：小林 直樹  
E-mail： n-kobayashi@azabu-u.ac.jp  
FAX： 042-769-1887